

永く生きる 建 築

～宮繕だより～



福島県立ふたば支援学校（1頁参照）

第 6 号
2025.8

「福島県立ふたば支援学校」について（表紙の建物）



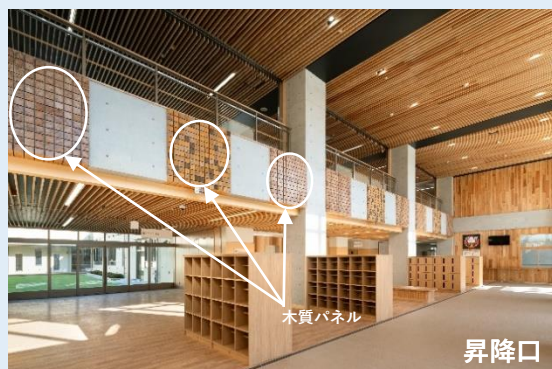
用途	特別支援学校
構造	鉄筋コンクリート造＋一部鉄骨造
階数	地上3階建て
延べ面積	8,432.37 ㎡
供用開始	R7.1

東日本大震災の影響で、避難を余儀なくされた双葉地域の特別支援教育の基幹となる学校です。支援を必要とする児童生徒の学習環境の充実を図るため、楡葉町に整備しました。



中庭（見守り広場）

校舎は「口の字型」とし、中央には、日常的な屋外活動や憩いの場として、周囲から見守りしやすく安全で安心な人工芝の中庭を設けました。



昇降口

2階壁面には児童・生徒が施工体験で作成した木質パネルを設置しました。



屋内スロープ

車いすによる移動や災害時の避難等に配慮し、各階をつなぐスロープを整備しました。



生活訓練室（洋室）



水治訓練室

障がいの特性や発達の段階に応じた学習又は生活上の困難を改善・克服する自立活動を支えるため、生活訓練室や水治訓練室など多様な教室を設けています。

「ふくしま木造化・木質化建築資料集成」を策定しました。

県では、県有建築物を新たに整備する際、令和6年5月に策定した「ふくしま木造化・木質化建築ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき、コスト面、技術面及び性能面から木造化・木質化を検討しています。

検討の実効性をより高めるため、ガイドラインが示す木造化・木質化の考え方を分かりやすく見える化することを目指し、ガイドラインを技術的・視覚的に補完する「建築資料集成」を令和7年7月に策定・公表しました。

◆ 資料集成の概要

ガイドラインの考え方（下図）を分かりやすく伝えることを目的に、4つの木造化モデル（A～D）を掲載しました。

- ① 木材の利用量が最も多くなり、木材の見える「あらわし※」などにより利用者が木の良さを一層実感できる「純木造」を第一に事業化を検討：モデルA
- ② 規模・要件などの法令上の制限から純木造とすることが困難な場合には、分棟化することなどにより純木造とすることを検討：モデルB
- ③ 分棟化などによっても純木造とすることが困難な場合には、木造と非木造の混構造による木造化を検討：モデルC・D
- ④ 木造化できない場合も含め、木質化は全ての県有建築物において検討：モデルA～D

※ あらわし：木材の柱や梁などをそのまま見える状態とすること

木造化・木質化する観点から検討



庁舎

モデルA(純木造)



学校

モデルB(平面混構造)



学校

モデルC(立面混構造)



庁舎

モデルD(部材単位の混構造)



◆ 「ふくしま木造化・木質化建築資料集成」は、福島県土木部営繕課のホームページに掲載しています。



「福島県郡山合同庁舎整備工事」について

既存庁舎の老朽化・狭あい化等の諸課題への対応や、防災拠点としてふさわしい庁舎とすることなどを目的に、新庁舎の整備工事を進めています。

基礎 → 躯体 → 内外装 → 設備 → 外構 → 完成



鉄骨の建て方が完了し、外部建具の設置工事に入りました。(R7.7月)



1階の間仕切り壁や電気設備の配線・配管工事を進めています。(R7.7月)



熱中症対策として、作業されている方々はファンベストを着用したり冷感スプレーを使用し作業をしています。さらに、作業場内には、クーラーを設置した休憩所も設置しています。

編集後記

口を開けば『暑い!』と言っていた今年の夏ですが、熱中症対策をされてたでしょうか? 外出時の対策が当たり前になりつつありますが、工事を施工される方々も熱中症に気を付けながら作業を進めていただいています。

夜は涼しくなってきましたが、昼間の暑さはまだまだ続きそうです。過ごしやすい季節が待ち遠しいです。

発行については土木部メールマガジンでもお知らせします。メールマガジンの配信を希望される方は、【土木部メルマガ希望】と書いて送信してください。

doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp

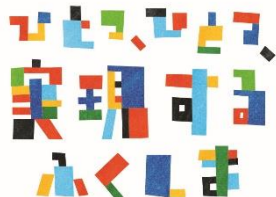
【永く生きる建築～営繕だより】のバックナンバーは、営繕課のHPに掲載しています。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41065c/nagakuikirukentiku.html>

【ふくしま建築探訪】 <https://fukushima-kenchikutanbou.jp/>

【福島県建築・設備技術職案内】

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41065a/prwg.html>



問い合わせ先

福島県土木部営繕課 〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 (本庁舎4階)
電話 024-521-7530 (直通) FAX 024-521-7717